校訓 「信愛・協和・自律」

上磯高校通信

令和５年　10月26日発行
北海道上磯高等学校

北斗市中野通３丁目６－１
TEL ０１３８（７３）２３０４

猛暑だった前期から後期へ

北海道上磯高等学校長　藤　井　浩　之

９月26日（火）に本校の前期課程が無事に修了いたしました。前期で特筆すべきことをここに４点について挙げてみたいと思います。

１　新型コロナウイルス感染症の５類移行
　校内外ともに感染症対策や欠席等の取扱い等が変更となりました。
２　上記５類移行に伴い学校祭をはじめとする学校行事等の内容が修正
　令和元年度以前と同程度内容について取捨選択しながら、改めて「今できること」を実施し始めました。
３　例年にない猛暑
　北斗市、北海道だけではなく全国的な猛暑の中で、学校としての運動制限等が求められる等、熱中症対策が本校を始め全国各種学校において実施されました。
４　高校総体への補助参画
　北斗市において相撲競技が実施されたことにより北斗市内道立学校と近隣高校の計４校で学校毎に色分けされたＴシャツをユニフォームとして着用し全校生徒及び教職員で参画しました。
　（私も役員＝校長当職だけでなく補助教員の立場でも参加しました。）

これらは学校実践としても大変素晴らしいことであり、生徒達の真摯な取組を校長として誇りに思い、拍手を送ります。
後期においても、生徒達が高校生活の佳き思い出を一つでも多く足跡として刻めることができるよう、今後の学びや諸活動への思いを新たにしているところです。
保護者や地域の皆さまには今後も変わらぬ支援とご協力等を賜りながら本校の教育活動を進めることができますよう、改めてお願い申し上げます。

学校生活のご紹介

＜学校説明会＞

９月９日（土）、中学生や保護者、学校関係者をお招きし学校説明会を開催しました。最初に全体会で学校の特色について説明した後、３つのグループに分かれての体験授業、希望者による部活動見学を実施しました。多くの参加者に恵まれ、上磯高校の魅力を発信する貴重な一日となりました。

＜インターンシップ報告会＞

９月 15 日（金）はインターンシップ報告会を実施しました。２年生が考察したインターンシップでの学びを１年生に向けて発表する内容でした。２年生の発表は「何をしてきたのか」という報告だけでなく、その仕事と社会との結びつきや問題意識なども触れられており、１年生にとって来年への励みになる時間となりました。発表や感想の交流等はＩＣＴを活用して行われました。

（ 裏面に続きます）

＜生徒会役員選挙＞

９月 25 日（月）は生徒会役員選挙を行いました。コロナの影響で自粛していた体育館での立ち会い演説会を今年は復活させ、候補者が有権者に直接思いを伝えることのできる選挙となりました。

＜後期始業式＞

10 月２日（月）は後期始業式が行われました。この日は生徒会役員の認証式のほか、美術部への賞状伝達や高校総体実行委員会からの感謝状授与が行われました。

＜第２回１日防災学校＞

10 月 12 日（木）は第２回１日防災学校を実施しました。１コマ目は気象台の職員による「気象災害に備える」というテーマでの講演、２コマ目は災害時に備えた防災食の調理実習を行いました。学校開放講座として保護者や地域の方々のご参加もあり、防災についてともに学びを深めました。

＜秋季スポーツ大会＞

10 月 19 日（木）は秋季スポーツ大会を実施しました。生徒会が新体制になってから初めての行事です。春と同様学年混合チームを５つ編成し、優勝を目指して得点を競いました。今年の競技は「玉入れ」「障害物・借り物競走」「長縄跳び」「モルック」の５種目。珍プレー好プレーの連続に、終始笑顔の絶えない一日となりました。

（玉入れ）

（借り物・障害物競走）

（長縄跳び）

上磯高校ホームページ　http://www.kamiiso.hokkaido-c.ed.jp/